

# 経営比較分析表（平成30年度決算）

大阪府 島本町

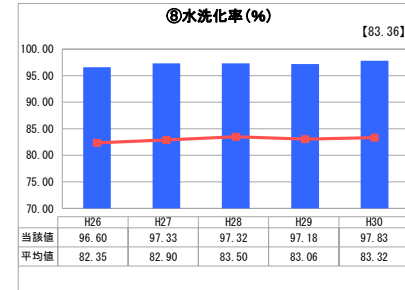
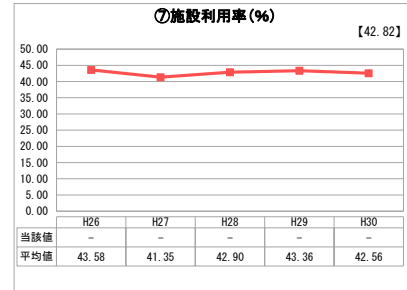
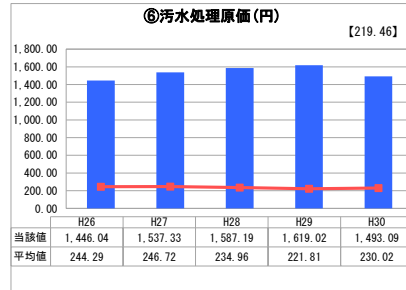
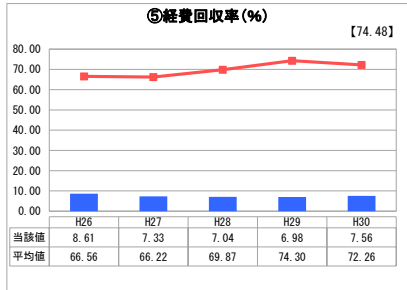
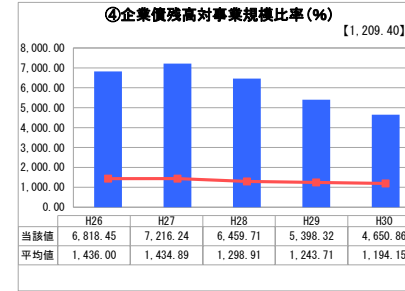
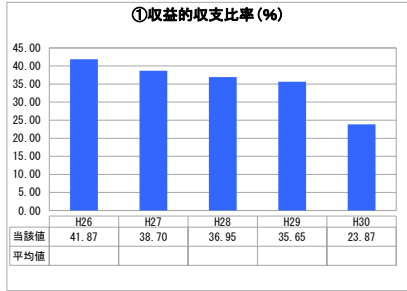
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	特定環境保全公共下水道	D2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	0.44	100.00	1,987

人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
30,891	16.81	1,837.66
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km <sup>2</sup> )	処理区域内人口密度(人/km <sup>2</sup> )
138	0.08	1,725.00

**グラフ凡例**

- 当該団体値（当該値）
- 類似団体平均値（平均値）
- 【】 平成30年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

平成23年1月検針分から下水道使用料の改定を行い、平成26年度から消費税及び地方消費税を8%外税で転嫁しています。

①収益的収支比率の平成29年度35.65%から平成30年度23.87%の減少は、下水道使用料の減少によるものです。

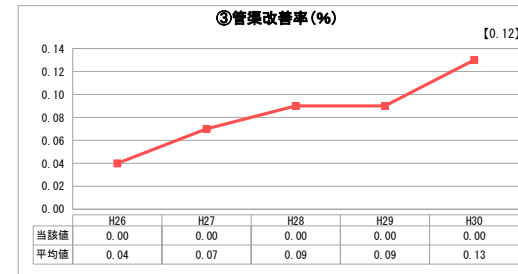
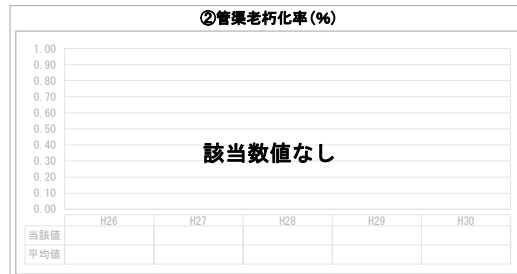
⑧水洗化率は、下水道への未接続世帯に対して、個別訪問を行う等した結果、類似団体平均値と比較して高くなっています。

特定環境保全公共下水道事業の処理区域内人数が、平成30年度に138人と少人数であるため、類似団体平均値と比較して、⑤経費回収率は、低くなっています。

### 2. 老朽化の状況について

管渠につきましては、耐震診断した結果、補修の必要はありませんでした。

## 2. 老朽化の状況



## 全体総括

平成23年1月検針分から下水道使用料の改定を行いました。

平成30年2月に平成30年度から平成33年度を計画期間とする「島本町公共下水道事業財政健全化計画」を作成しました。下水道事業の財政状況を注視し、企業債の発行抑制や経費削減に努めます。なお、平成31年度に地方公営企業法を適用、令和2年度に経営戦略を策定予定です。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。